

お詫びと訂正

本誌 2018 年 5 月号 (Vol.17, No.5) において、誤植がございました。下記のように訂正し、著者の松永先生および読者の皆様にお詫び申し上げます。(Visual Dermatology 編集室)

(2019 年 3 月 12 日)

訂正箇所	2018年5月号p.468 「case 4 脱色素斑を呈した酸化染毛剤によるアレルギー性接触皮膚炎」著:松永佳世子 右段1行目見出し
誤	② 酸化染毛剤のセルフテストが偽陽性かつPPD が陽性の場合には要注意
正	② 酸化染毛剤のセルフテストが 偽陰性 かつPPD が陽性の場合には要注意

(学研メディカル秀潤社)